

きっかけは東日本大震災直後、被災地高校生からの相談。  
 およそ半年をかけて全国の税理士事務所を取材し、  
 個人・法人の“相続の現場 55例”を紹介。  
 あなたの相続対策はこの一冊で解決!

## 新刊【相続税の現場55例】（著者：八木美代子）

株式会社ビスカス

高齢化社会を迎え相続に関する相談は、近年増加しています。相続といっても、生前贈与から会社の事業承継、財産放棄などその内容は様々。また、専門家の選択を誤ると相続人の間で感情的な行き違いに発展したり、相続税の負担が大きくなったり財産が減ってしまうといった、その後の人生が大きく変わる方も多いのでは……。

相続はそれだけ重大事なのです。

だからこそ、相続については慎重に取り組まなければなりません、大事な点は、【相続が起こった場合どの専門家に頼むかが運命の分かれ道になる】ことをしっかりと認識することです。

著者(弊社代表取締役 八木美代子)は、東日本大震災からわずか1週間後、被災地の高校生から相続の相談を受けました。当然ながら、その高校生は【何をどうしていいかわからない】。その不安は相続を経験される方と共通である。相続対策を知らないというだけで、この瞬間にも損をする人がいる。大震災は著者にとって大きなターニングポイントとなり、一刻も早く世の中に知らせたいという気持ちで全国の税理士事務所を取材し、上梓しました。

### 【本書の特徴】

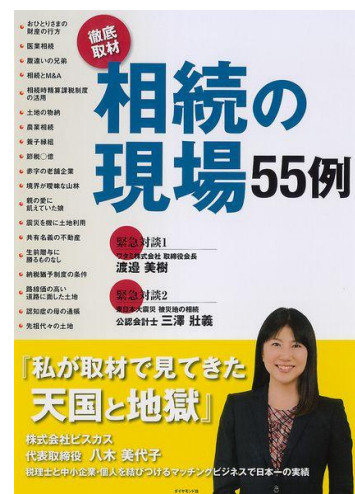
本書は単なるノウハウ本ではありません。個人編32例と法人編23例に分け、平成24年度の税制改正も踏まえた相続の事例本です。55の事例ごとに著者の専門的視点から知って得する【相続のポイント】を一挙公開した、待望の一冊です。

55の事例は、北海道から九州そしてガレキの残る被災地まで、相続に詳しい55か所の税理士事務所に直接取材を行い紹介しています。“認知症の母親”や“おひとりさまの相続”“二世帯住宅の階段で税金1億円の違い”“偏った遺言”“遺産分割協議で【争続】勃発で無駄な税金5000万円を支払った失敗例”等、現代社会の変化とともに、相続の内容も多岐にわたっています。

また法人編でも、実際に相談を受けた事例をもとに原稿を作成し、著者独自のワンポイントアドバイスも紹介。読者が悩まれていることで、事業承継や会社清算など本書で紹介している事例に類すれば、その税理士事務所に実際に相談できる点も大きな特色といえます。

また著者の緊急対談として、大震災の被災地で支援をされている、陸前高田市の参与でもあるワタミ(株)取締役会長・渡邊美樹氏と(株)三澤経営センター代表取締役・三澤壯義氏との対談も網羅。

相続をする側も相続を受ける側も、今知っておきたい様々な事柄をわかりやすく紹介しています。



## 『相続税の現場55例』 新刊概要

書籍名 : 【相続税の現場55例】

著 者 : 八木美代子

発行日 : 2012年1月13日

発行所 : ダイヤモンド社

価 格 : 1,429円(税別)

体 裁 : B5、258頁

目 次 : <緊急対談>

渡邊美樹(ワタミ(株)取締役会長)×八木美代子(株)ビスカス代表取締役)

三澤壯義(株)三澤経営センター代表取締役)×八木美代子(株)ビスカス代表取締役)

### <個人編part1>

- |                    |                  |
|--------------------|------------------|
| case01 : 小規模宅地等の特例 | case11 : 見知らぬ相続人 |
| case02 : おひとりさまの相続 | case12 : 偏った遺言   |
| case03 : 腹違いの兄     | case13 : 争続      |
| case04 : 税務調査      | case14 : 書面添付    |
| case05 : 相続時精算課税制度 | case15 : 不動産活用   |
| case06 : 認知症の母     | case16 : 遺産分割協議  |
| case07 : 貸地の整理     | case17 : 二次相続    |
| case08 : 不動産活用     | case18 : 共有名義    |
| case09 : いびつな土地    | case19 : 農地の相続   |
| case10 : 名義預金      | case20 : 海外資産    |

### <法人編part1>

- |                   |               |
|-------------------|---------------|
| case21 : 更正の請求    | case27 : 会社清算 |
| case22 : 事業承継     | case28 : 事業承継 |
| case23 : 新株予約権付社債 | case29 : 債務保証 |
| case24 : 納税猶予制度   | case30 : 事業承継 |
| case25 : 事業承継     | case31 : 貸付金  |
| case26 : 後継者支援    |               |

### <個人編part2>

- |                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| case32 : 養子縁組     | case38 : 小規模宅地等の特例 |
| case33 : 親子間の売買取引 | case39 : 預金の管理     |
| case34 : 寄与分      | case40 : 不整形地      |
| case35 : 婚外子の相続   | case41 : 争続        |
| case36 : 愛情と争続    | case42 : 遺留分       |
| case37 : 寄付と物納    | case43 : 相続の禁句     |

### <法人編part2>

- |                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| case44 : 多額の債務     | case50 : 経営者塾   |
| case45 : 境界の曖昧な土地  | case51 : 密室での遺言 |
| case46 : 医業の相続     | case52 : 生前贈与   |
| case47 : 相続時精算課税制度 | case53 : 事業承継   |
| case48 : 自社株買い     | case54 : 代償分割   |
| case49 : 事業承継税制    | case55 : M&A    |

## ■事例紹介(書籍より)

本書では最新の時代背景を反映した事例を紹介しています。

case1 : 小規模宅地等の特例 階段で税金1億違うとか、“二世帯住宅”は今、大混乱!

これから建てる人も、ゼッタイ読んで。

**八木美代子のココがPOINT!**

- 小規模宅地特例の研究  
二世帯住宅等のことだけでなく、やり直しができないなど、全体を見通して。
- 事務所の戦う姿勢  
税務署と戦わない税理士もいます。後悔のない選択を。
- 自宅購入時の「重要事項説明書」  
埋蔵物文化財保護法などの注意書きも要チェック。

case2 : おひとりさまの相続 「おひとりさま」は、誰に生きて証を残せばいい? 相続権ない、世話した親類への“愛情と遺産”の行方。

**八木美代子のココがPOINT!**

- 法定相続人ではないというハードル  
節税の余地が狭まるなど、相続対策が限定的。
- 被相続人の思いを大切に  
ボタンの掛け違いが、思わぬ方向に。人情の機微が分かるプロに依頼。
- 時間との戦い  
時間の経過と共に対策は減る。

case6 : 認知症の母 認知症の母の通帳から、年金にまで手をつける妹…。それでも気遣う姉。出した案は、“代償分割”の連年払い。

**八木美代子のココがPOINT!**

- 認知症では分割協議できない  
時間が大変かかり、申告期限に間に合わず、相続税割増の例も。
- 相続人=介護者とのトラブル  
解決しないと分割に進めません。通帳管理など、相続以前の話し合いを。
- 認知症でなくても、引き出しは要注意  
贈与税発生の可能性。

## ■著者プロフィール

八木美代子(やぎみよこ)

早稲田大学教育学部卒業後、リクルート入社。同社では、広告事業部にてディレクション業務に携わる。1995年有限会社ビスカスを設立。個人や法人に税理士を無料で紹介するビジネスモデルを日本で初めて立ち上げる。2001年株式会社ビスカスに組織変更。税における顧客への最高のコーディネートサービスを追求している。



## ■協力

株式会社ビスカス (<http://www.all-senmonka.jp/>)

全国4000人の税理士ネットワークによって、10万件以上の紹介実績を誇る業界のリーディングカンパニー。顧客の税に関するさまざまな困りごとを、最適な税理士へと導くことで、解決をサポートする。相続に関するお問い合わせから税理士を紹介する【相続財産センター】(0120-339-304)も運営。

本件に関するお問い合わせ先  
東京都渋谷区東3-13-11 フロンティア恵比寿10F  
株式会社ビスカス 広報担当 佐藤あず紗 まで TEL: 03-5774-6734  
又は 株式会社P & I 曾根、三上 まで TEL: 03-5689-0445